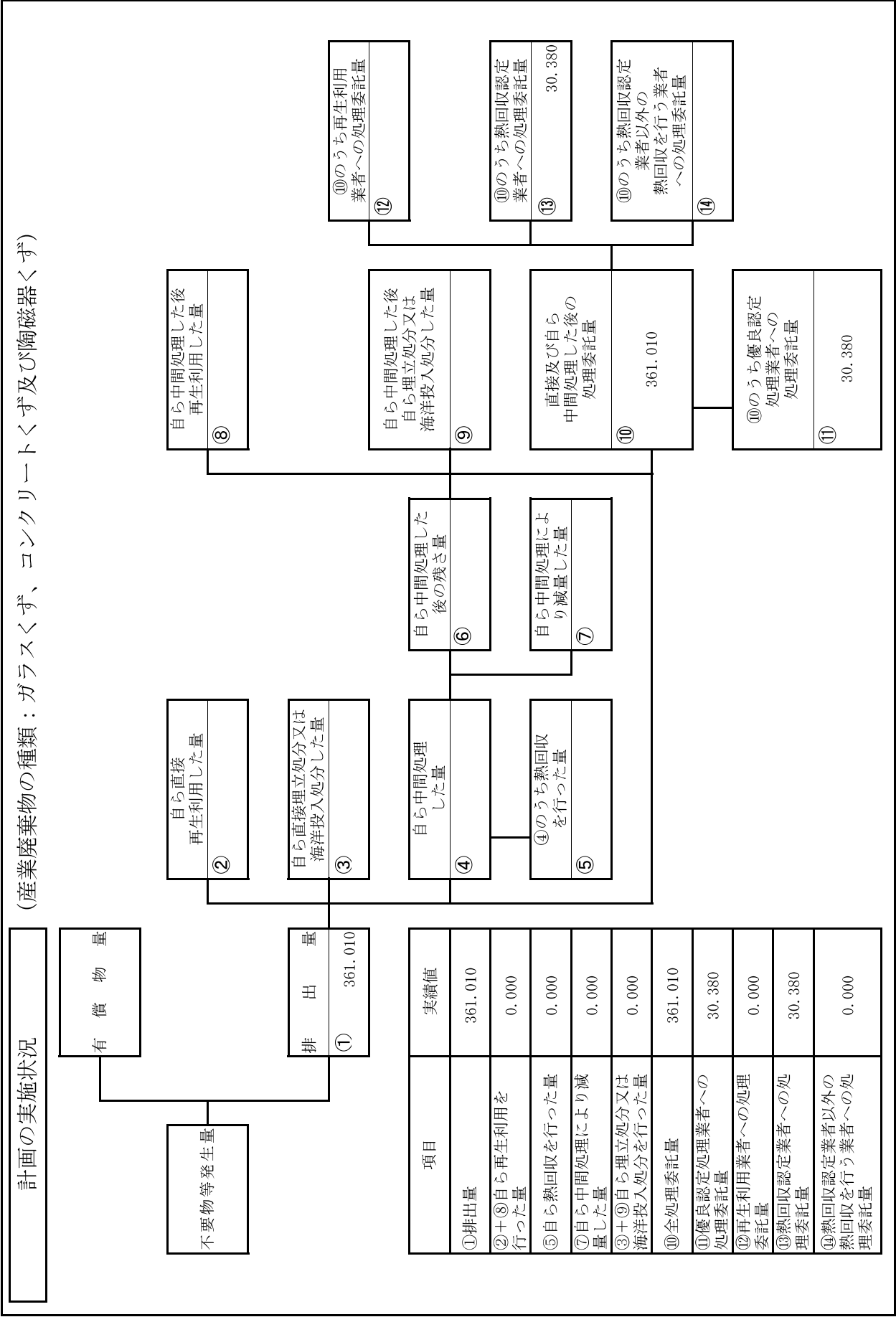
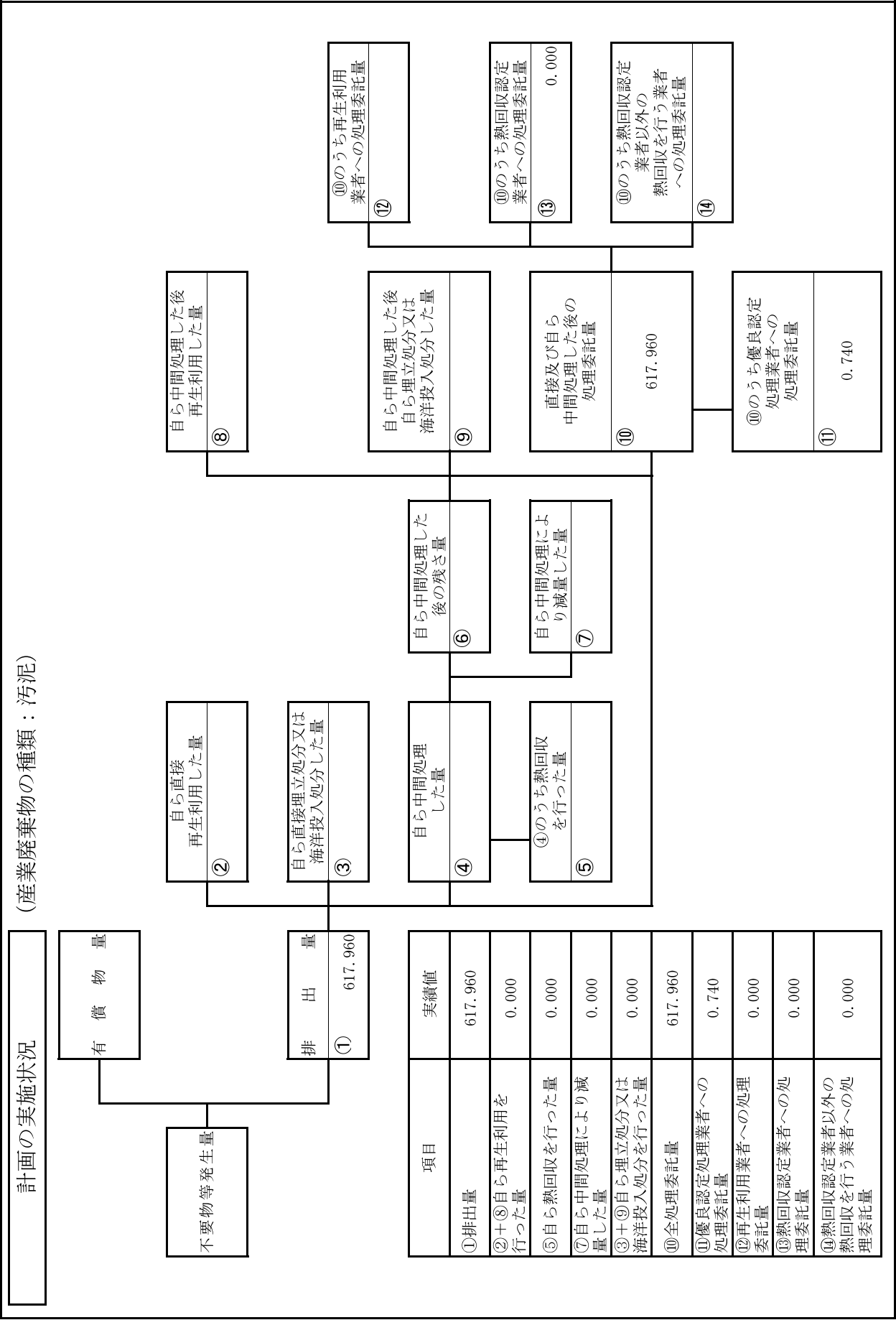


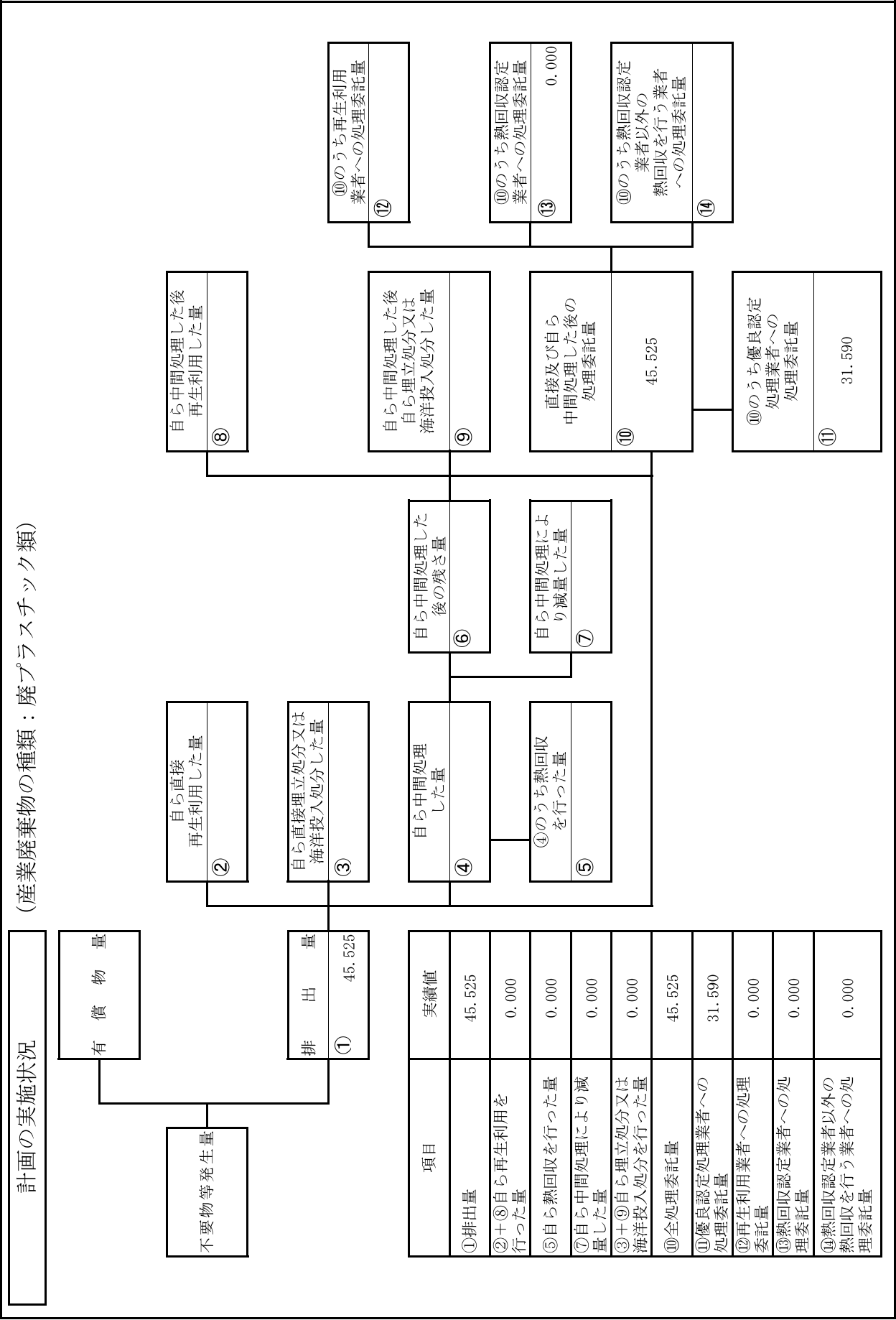
様式第二号の九（第八条の四の六関係）

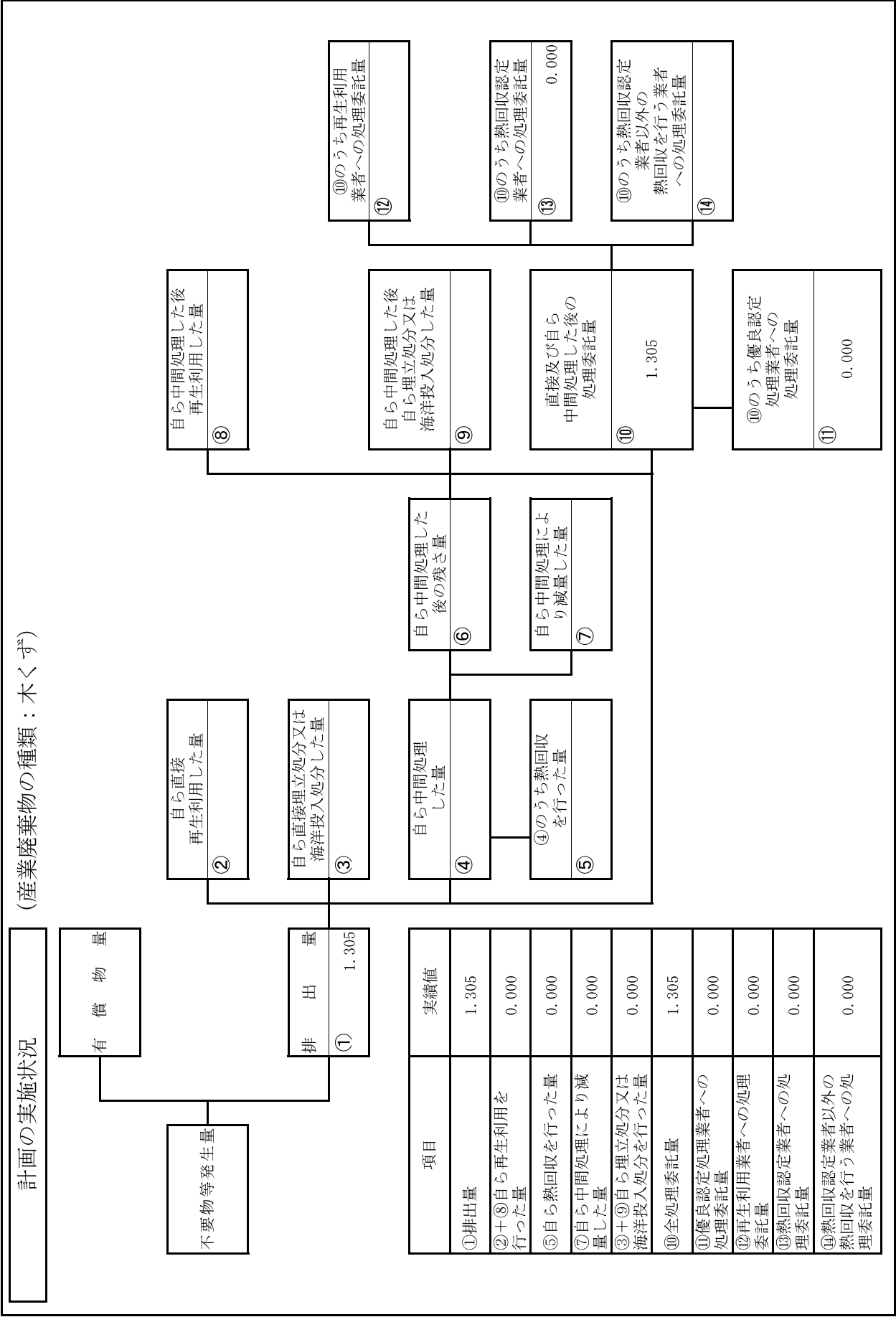
（第1面）

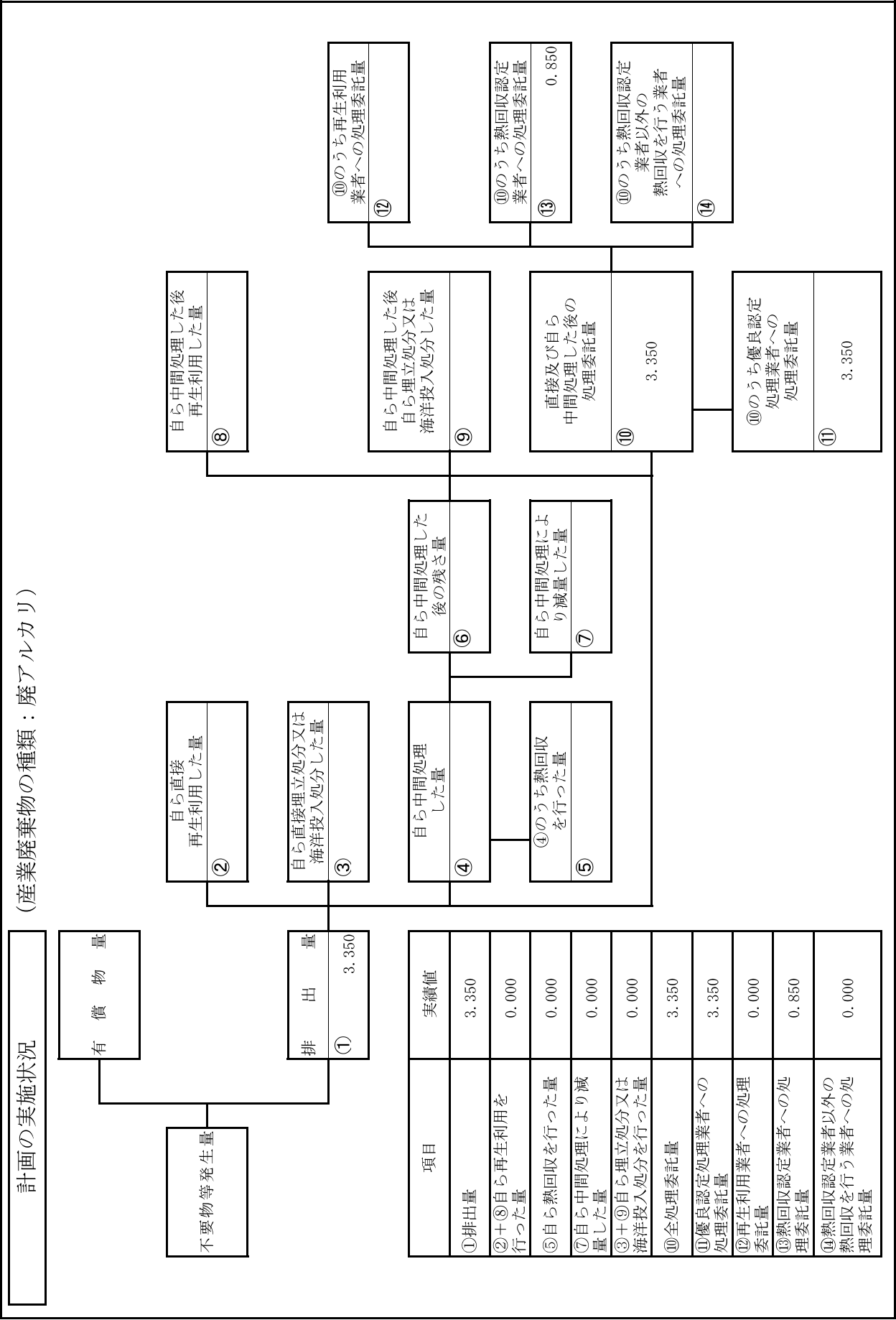
産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
2025年 6月 20日			
愛 知 県 知 事 殿			
届出者			
住 所 愛知県みよし市黒笹町丸根1099-20			
氏 名 株式会社アドマテックス			
代表取締役社長 中野 修			
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)			
電話番号 0561-33-0215			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 2024年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	株式会社アドマテックス トヨタ事業所		
事業場の所在地	愛知県みよし市明知町西山1番地 トヨタ自動車(株)明知工場内		
事業の種類	21：窯業・土石製品製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	1113.108 t	全処理委託量	1113.108 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	/ t	優良認定処理業者への処理委託量	68.108 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	/ t	再生利用業者への処理委託量	/ t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	/ t	認定熱回収業者への処理委託量	28.631 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	/ t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	/ t
※事務処理欄			

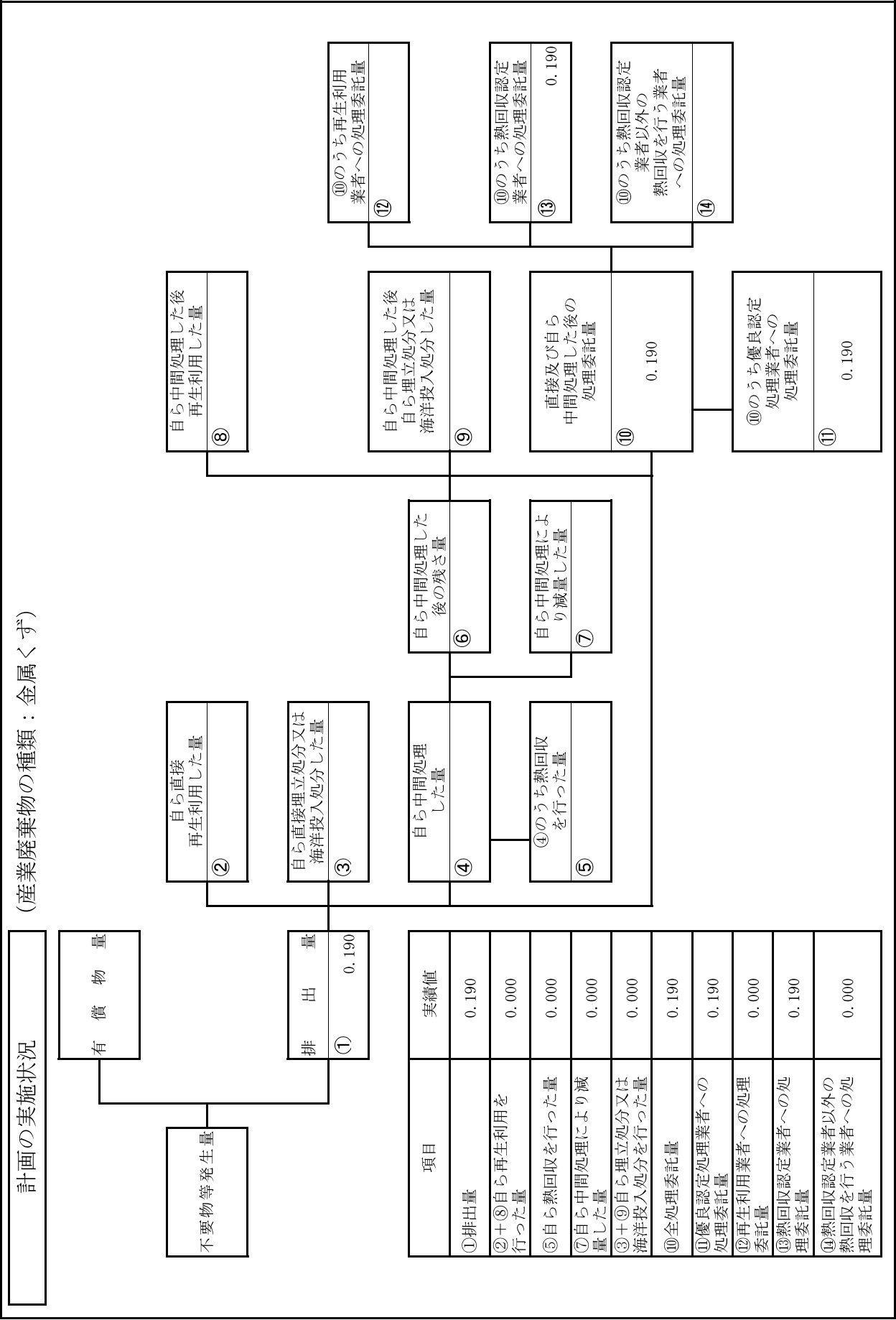












計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃油)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①0.200

②自ら直接再生利用した量

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④自ら中間処理した量

⑤④のうち熱回収を行った量

⑥自ら中間処理した後の残さ量

⑦自ら中間処理により減量した量

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	0.200
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.200
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.200
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.200
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：廃電池類)

有償物量

不要物等発生量

排出量

①0.010

②自ら直接再生利用した量

③自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

④自ら中間処理した量

⑤④のうち熱回収を行った量

⑥自ら中間処理した後の残さ量

⑦自ら中間処理により減量した量

⑧自ら中間処理した後再生利用した量

⑨自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑩直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

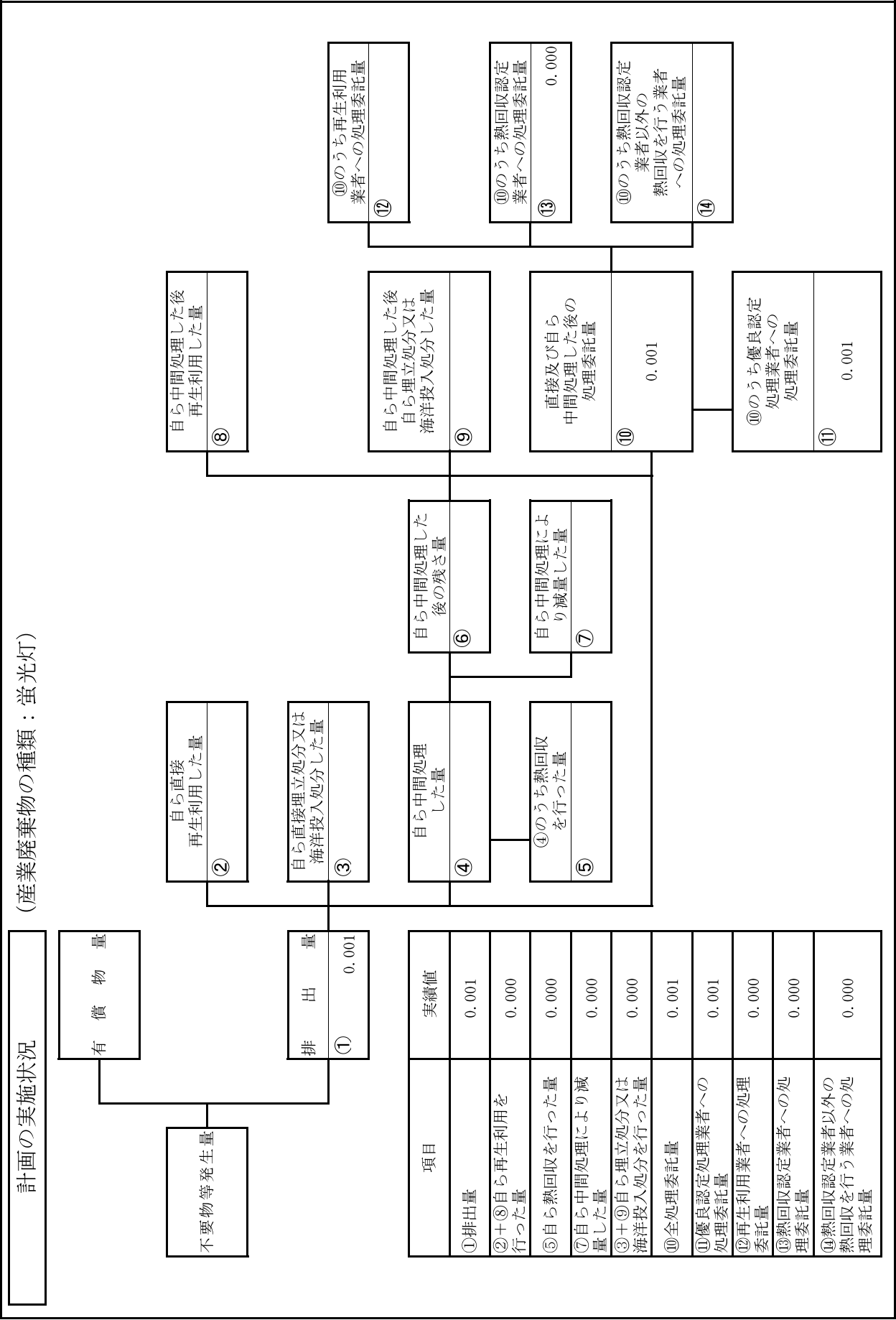
⑪⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑫⑩のうち再生利用業者への処理委託量

⑬⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭⑩のうち熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	0.010
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.010
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.010
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の業者へ熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。